



報道機関 各位

公立大学法人大阪市立大学

**2011年度 大阪市立大学『高校生講座』受講生を募集します
SUMMER STUDY@O・C・U ～あなたも1日大学生～**

大阪市立大学は、平成23年8月1日（月）本学杉本キャンパスの高原記念館にて、大学の講義を実際に体験していただく『高校生講座』を開催します。参加対象者は高校生及び20歳までの大学進学希望者の方。文系講座60名、理系講座120名を募集します。

『高校生講座』は、大学進学希望者のみなさんに大学の講義とはどんなものか、実体験することで広く進路決定に役立てていただくことを目的としています。

午前中開催の文系講座「アジアの音楽の楽しみ方／インドネシアのガムランミニコンサート付き」では、音楽による人々と社会、環境とのつながり、音楽の広がりについて考えます。

午後に開催の理系講座「骨は語る 縄文時代～近世の人類遺跡から出土する古人骨や動物骨から何がわかるのか」では、遺跡から出土する古骨が持つ多くの情報（つぶやき）に耳を傾けてみましょう。

両講座とも、受講生のみなさんの「考える力」を引き出すことを意識した内容になっています。

大阪市立大学ならではの『高校生講座』にあなたも参加しませんか？

記

- 1 日時 平成23年8月1日（月）
文系講座 10時40分～12時00分（受付開始 10時10分～）
理系講座 13時00分～14時20分（受付開始 12時30分～）
- 2 会場 大阪市立大学 高原記念館1階 学友ホール（大阪市住吉区杉本3-3-138）
- 3 対象 15～20歳の高校生または大学進学希望者
- 4 定員 文系講座60名、理系講座120名（先着順）
※定員に達し次第募集締切／両講座受講可
- 5 受講料 無料
- 6 講義テーマ・講師
 - (1) 文系講座
『アジアの音楽の楽しみ方／インドネシアのガムランミニコンサート付き』
講師：文学研究科 教授 中川 眞
 - (2) 理系講座
『骨は語る 縄文時代～近世の人類遺跡から出土する古人骨や動物骨から何がわかるのか』
講師：医学研究科 助教 安部 みき子

7 申込方法

【募集期間】平成23年7月1日（金）～7月21日（木）（必着）

下記のいずれかの方法でお申込みください。

(1) 大学ホームページ

http://www.osaka-cu.ac.jp/community/kd/summer_study.html

(2) 往復ハガキ

「氏名（ふりがな）・住所・年齢・性別・学校名・希望講座名（両講座受講可）」

を記入のうえ、下記申込先まで郵送

※お申込みいただいたみなさまには、受講証を送付いたします。

なお、定員に達した場合は、メールもしくはハガキで受講いただけないことを連絡させていただきます。ホームページでも定員に達したことをお知らせいたします。

8 申込・問い合わせ先

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学 大学運営本部 学務企画課「高校生講座」担当

電話：06-6605-3504 FAX：06-6605-3505

9 後援 大阪市教育委員会・大阪府教育委員会

以 上

【申込・内容に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学 学務企画課「高校生講座」担当

TEL：06-6605-3504 FAX：06-6605-3505

【報道に関するお問い合わせ先】

大阪市立大学 総務課広報担当 小澤・勝井

TEL：06-6605-3570 FAX：06-6692-1295

平成23年度



大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

「高校生講座」

SUMMER STUDY@O.C.U



開催日時 / **8月1日(月)**

《文系講座》10時40分～12時(受付開始 10時10分～)

《理系講座》13時～14時20分(受付開始 12時30分～)

文系講座



『アジアの音楽の楽しみ方 / インドネシアのガムランミニコンサート付き』

●講師 / 文学研究科 教授 中川 真

インドネシアの民族音楽(ガムラン音楽)を例に、アジア音楽の特徴について話します。ガムランは20人近くで合奏をするのですが、なぜ指揮者なしで演奏できるのでしょうか？ それは農業などを通して常に共同作業を行う社会的慣習と関係があります。音楽は「芸術文化」として日常生活から遊離してはいません。むしろ、音楽によって人々と社会、環境とのつながりが深まってゆきます。本講座では、大阪市立大学の学生による演奏を楽しみながら、音楽のもつ広がりについて考えてみましょう。

理系講座



『骨は語る 縄文時代～近世の人類遺跡から出土する古人骨や動物骨から何がわかるのか』

●講師 / 医学研究科 助教 安部 みき子

人間が生活した痕跡(人類遺跡)からは土器等とともに人骨や動物骨が多数出土します。これらの骨は多くの情報を持っています。人骨は、我々の祖先の形質がどのように変遷したかを教えてくれます。たとえば、縄文人や弥生人の顔を科学的に復元することや、縄文時代からの身長の変化も推測できます。また、骨折の治療をしていたこともわかります。一方、動物骨は、狩猟や漁労の季節性、採取した動物の利用方法や骨角器の製作過程も推測できます。古代の馬や牛は現代のものより大変小さかったこともわかっています。さあ、骨のつがやきに耳を傾けてみませんか。



- 会場 / 大阪市立大学(杉本キャンパス) 高原記念館1階 学友ホール
- 対象 / 15～20歳(高校生または大学進学希望者)
- 定員 / 文系講座60名・理系講座120名(先着順)
*定員に達し次第、募集を締め切ります。

- 申込方法 / 大学ホームページ応募用フォーム、または往復ハガキに[氏名(ふりがな)・住所・年齢・性別・学校名・希望講座名を記入(両講座受講可)]
- 募集期間 / 7月1日(金)～7月21日(木) [必着]

申込み
問合せ

●大学ホームページ●

http://www.osaka-cu.ac.jp/community/kd/summer_study.html

●往復ハガキ●

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

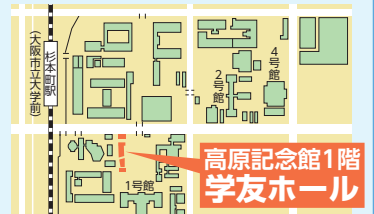
大阪市立大学 大学運営本部学務企画課「高校生講座」担当

TEL 06-6605-3504 FAX 06-6605-3505

会場のご案内

《最寄り駅》

- JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)駅」東南へ徒歩5分。
- 地下鉄御堂筋線「あびこ駅」南西へ徒歩約20分。



高原記念館1階
学友ホール

[主催] 大阪市立大学

[後援] 大阪府教育委員会・大阪市教育委員会